

スクリーミング／夜歩く手首 (1973)

AND NOW THE SCREAMING STARTS

メディア 映画

ジャンル ホラー

製作国 イギリス

時間 87分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

若妻キャサリンが嫁いで来た古い屋敷では、不思議な事件が続出していた。やがてそれは、先祖によって引き起こされた呪いの結果であることが判明する。そして彼女の精神は、崩壊の一步手前にまで追い詰められていく……。『ノックは無用』のロイ・ウォード・ベイカーが、古典ホラーの怪優ピーター・カッシングなど豪華キャストで描いた失敗作。結局は一人のバカな祖父のため大迷惑を蒙った不幸な子孫たちの災難を描いただけの作品で、それをラスト“私は妬む神である云々”と聖書のもっともらしい引用を付けて簡単にまとめてしまうなど噴飯もの。妊娠したキャサリンが、自分の知らない所で起っている底知れぬ恐怖に脅えるあたり『ローズマリーの赤ちゃん』を彷彿させなくもないが、作品の質としてはまるで別物。それでもステファニー・ビーチャムのヒロインだけはなかなかの演技を見せ、救われた。

【クレジット】

監督	ロイ・ウォード・ベイカー	Roy Ward Baker
製作	グスタフ・バーン	Gustav Berne
	マックス・J・ローゼンバーグ	Max J. Rosenberg
	ミルトン・サボツキー	Milton Subotsky
原作	デヴィッド・ケイス	David Case
脚本	ロジャー・マーシャル	Roger Marshall
撮影	デニス・クープ	Denys Coop
音楽	ダグラス・ガムリー	Douglas Gamley
出演	ピーター・カッシング	Peter Cushing
	ハーバート・ロム	Herbert Lom
	パトリック・マギー	Patrick Magee
	ステファニー・ビーチャム	Stephanie Beacham
	イアン・オギルビー	Ian Ogilvy